

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 6年 6月 3日

福島県南会津建設事務所長 佐藤 敬

工事（委託業務）番号	第24-41360-0101号
工事（委託業務）名	環境調査業務委託（砂防・補助）
質 問 事 項	
<p>1. 別記2 測量等委託業務総合評価点評価基準（標準型）の同種・類似業務の具体的な内容について 「底生植物」と記載されておりますが、事前の見積依頼の仕様書では調査項目が「底生動物」でした。 本業務におきましては「底生動物」と考えてよろしいでしょうか。 ご教示お願いいたします。</p> <p>2. 別記2 測量等委託業務総合評価点評価基準（標準型）の同種・類似業務の具体的な内容について 同種業務について、環境調査（植物、両生類、魚類及び底生植物）の4種類が記載されておりますが、本業務の同種業務として4種類の実績が必要と考えてよろしいでしょうか。 また、4種類の実績につきまして1件の業務で全てを満たす実績が必要でしょうか、それぞれの業務を別の業務で実施したという実績でもよろしいでしょうか。 ご教示お願いいたします。</p> <p>3. 電子成果品作成費について 施工 第0-0013号表、第0-0015号表の基準日額（直接人件費）は、電子成果品作成費の算出対象外と理解しますがよろしいでしょうか。認識に誤りがある場合はご教示の程お願いいたします。</p> <p>4. その他原価について 施工 第0-0013号表、第0-0015号表の基準日額（直接人件費）は、その他原価を算出する際の直接人件費に加算して計上すると理解しますがよろしいでしょうか。認識に誤りがある場合はご教示の程お願いいたします。</p> <p>5. 日当の取扱いについて 施工 第0-0014号表、第0-0016号表の全体割増しは、日当を1/2日当とするため、0.5を乗じていると理解しますがよろしいでしょうか。認識に誤りがある場合はご教示の程お願いいたします。</p>	

6. 同種業務において、環境調査（植物、両生類、魚類及び底生植物）と定義されておりますが、植物・両生類・魚類・底生動物のどれか一つでも含んでいる業務でも同種業務として認められるでしょうか。
7. もし、同種業務で植物・両生類・魚類・底生動物の全てを含めなければならない場合、複数の業務を同種業務として提示することは可能でしょうか。
8. 測量等委託業務総合評価点評価基準（標準型）の資格の保有（上位点）で示されている、「環境部門（科目を問わず）」は、「技術士：環境部門（科目を問わず）」の認識でよろしいでしょうか。

回 答 事 項

1. 別記2 測量等委託業務総合評価点評価基準（標準型）の同種・類似業務の具体的な内容について、「底生植物」と記載しておりますが、設計図書の特記仕様書において、調査項目を「底生動物」としているため、「底生動物」に訂正します。
2. 上記1で訂正しているため、同種業務について、環境調査（植物、両生類、魚類及び底生動物）の4種類のうち、いずれか一つを含んでいる業務も同種業務の実績とみなします。
3. 「施工 第0-0013号表、第0-0015号表の基準日額（直接人件費）」については、電子成果品作成費の算出対象外です。
4. 「施工 第0-0013号表、第0-0015号表の基準日額（直接人件費）」については、その他原価を算出する際の直接人件費に加算しております。
5. 「施工 第0-0014号表、第0-0016号表の全体割増し」については、日当を1/2日当とするため、0.5を乗じております。
6. 2と同じ。
7. 2と同じ
8. 測量等委託業務総合評価点評価基準（標準型）の資格の保有（上位点）における「環境部門（科目を問わず）」については、「技術士：環境部門（科目を問わず）」になります。